

小学校高学年	テーマ	成長を支えるもの		
	ねらい	赤ちゃんを見守る母親等の姿をとおして、かけがえのない命を感じるとともに、自分や他者の生き方や命を尊重しようとする心を持つ。		
	指導のポイント	事前	学習・体験	事後
	<p>【感動の体験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの命を守り育てる親の姿を知り、かけがえのない命に気づかせる。 ・先祖にさかのぼっていくとたくさんの人から命を受け継いでいることを感じさせる。 <p>【感性を育む】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな生き方にふれることにより、生きていることの素晴らしさを感じさせる。 ・命のリレーが行われて私たちが存在していることに気づかせる。 <p>【想像力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんとのふれあいから母親の気持ちを推測させる。 ・命のリレーをとおして、自分自身がバトンを受けつぎ、つなく存在であることを理解させる。 	<p>【先生の準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人介護施設、社会福祉施設等でのボランティアを体験する。 ・子どもの家庭環境等を把握し、事前事後の個別指導を充実させる。 ・家庭や地域との連携の上、学習や体験内容に配慮する。 <p>【教育課程上の位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳 ・総合的な学習の時間 <p>【子どもたちの準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんの世話の仕方を調べておく。 ・祖父母など、自分につながる人の話を聞く。 <p>【家庭・地域との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーとして保護者へ話を依頼する。（赤ちゃんのいる保護者・地域の方） ・地域の老人介護施設、社会福祉施設等との連携を図る。 	<p>赤ちゃんとのふれあい体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・抱っこ、オムツ交換、ベビーカー、沐浴等赤ちゃん人形を使った体験をする。 ・学習発表会 「自分の誕生日に思うこと」（グループで、あるいは学級全体で実施する） <p>いろいろな生き方にふれる体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の生き方に学ぶ。 ・障害のある人や闘病する人等の生き方に学ぶ。 ・様々な教材を活用する。 『お母さん、ぼくが生まれてごめんなさい』（サンケイ出版） 『たったひとつのたからもの』（文藝春秋） 『今、生きているあなたへ』（PHP出版） <p>絵本『葉っぱのフレディ』（童話屋）を使った学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かけがえのない命と命のつながりについて考える。 『心のノート』の活用 ・「いま生きているわたしを感じよう」 <p>絵本の読み聞かせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『あなたが生まれるまで』（小学館） ・『みんなあかちゃんだった』（小峰書店） ・『いのちのまつり』（サンマーク出版） <p>ゲストティーチャーによる話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の話を聞く。 「子育て日記」 「子どもの誕生日に思うこと」 ・親が生まれた時の話を祖父母から聞く。 	<p>【子どもたちの予想される心の動き】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんって大切にお世話されてるんだな。 ・みんなこんなふうに、大事に育てられてきたんだな。 ・生きてるってすばらしい。 ・わたしの命はたくさんの人から受け継いでいるんだ、すごい。 ・命ってすばらしい。 <p>【振り返りカードへの記入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習・体験の後に、子どもたちに自分の心の動きを振り返らせ、振り返りカードに記入させる。 <p>【日常生活での実践・家庭との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習した体験について家族と話し合う。 ・自分の成長を支えてくれた人たちに感謝の気持ちを込めた手紙を書く。 ・誕生日や父の日、母の日、敬老の日等の機会をとらえ、「あなたの存在そのものがすばらしい」というメッセージや感謝の気持ちを交換する。 <p>【先生の振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周囲の人に支えられた命を実感させることができたか。 ・自らの命を支えてもらっていることに感謝の気持ちを持たせることができたか。 ・いろいろな生き方にふれることにより、生きていることの素晴らしさを感じさせることができたか。